



2024年4月3日
東日本旅客鉄道株式会社
千葉支社

踏切事故防止キャンペーンの実施について

JR東日本千葉支社では、踏切内の異常を発見したらすぐ「非常ボタン」を押していただくことや、踏切の正しい渡り方、踏切内に閉じ込められた際の脱出方法等を、踏切を通行する歩行者やドライバーなどに理解していただくことを目的に、春の全国交通安全運動に合わせて「踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

1 実施期間

2024年4月6日（土）～4月30日（火）

2 キャンペーンで啓発する内容

- ・踏切の警報が鳴り始めたら、踏切の中には決して立入らないでください。
- ・踏切内の異常を発見した時は、非常ボタンのある踏切ではすぐに扱ってください。
- ・非常ボタンを押した場合でも、踏切内には立入らないでください。
- ・踏切内に車が閉じ込められた時は、ゆっくり前進してしゃ断棒を押し上げて踏切内から脱出してください。
- ・線路内に石を置く等のいたずらはしないでください。
- ・線路内には立入らないでください。
- ・踏切を横断する際は、高さ制限や幅員制限がありますのでご注意ください。
- ・トラック等のブームの下げ忘れにもご注意ください。

3 実施内容

(1) 駅および車内における放送の実施

千葉支社内の駅や列車内で放送を実施し、幅広く踏切事故防止を働きかけます。

※放送文の一例

JR東日本千葉支社から踏切事故防止キャンペーン実施についてのお知らせです。

JR東日本千葉支社では、4月6日土曜日から4月30日火曜日まで踏切事故防止キャンペーンを実施しております。

踏切警報機が鳴動してからの無理な横断は大変危険ですので、絶対に行わないでください。

また、踏切内で車や、自転車が閉じ込められ、列車と衝突する事故が発生しています。踏切内で異常を発見した際は非常ボタンのある踏切では非常ボタンを扱ってください。

JR東日本千葉支社から踏切事故防止キャンペーン実施についてのお知らせでした。

(2) 踏切付近や駅構内での啓発活動の実施

4月15日（月）、総武本線の都賀～四街道駅間にある鎌池踏切での啓発活動をはじめ、駅構内、駅前広場、交通量の多い踏切で、ポケットティッシュなどのキャンペーングッズの配布や、模擬の非常ボタンを活用し、お客さまや踏切の横断者に幅広く踏切事故防止を働きかけます。



【これまでの啓発活動】



【キャンペーングッズのイラスト】

